

山名・山域	北武蔵 大平山 葉原峠～長瀬
山行目的	北武蔵探訪と長瀬紅葉まつり
山行期間	2016年11月23日（祝）日帰り
参加者	1人

【ルート、コースタイム】

秩父線 波久礼駅 930—風の道歩道分岐—小林みかん山（大平山）—葉原峠 1043—植平峠 1047
—金ヶ岳（春日神社） 1120—山門 1145—野上駅 1157—《長瀬紅葉まつり（蓬菜島）—（岩畳）—（月の石もみじ公園）—（上長瀬）》—1339 上長瀬駅 秩父線「羽生行」—（熊谷）—（横浜）

【ルート上のポイント】

- ・東側の波久礼から山稜を越えて峠越えをし、下流の高砂橋から長瀬に入る山歩きルート
- ・波久礼駅前の立派な橋を渡り大平山（小林みかん山）山腹に取りつくが、観光案内が多く迷いやすい
- ・ミカン園の最上部「みはらしミカン園」裏から登山道に入るが案内板は朽ちている
- ・葉原峠からの山道は入口が不明瞭で林道に引き込まれやすい
- ・植平峠からの下降路は落ち葉がふかふかで気持ちの良い山歩きができる
- ・金ヶ岳（春日神社）から麓への道は途中、土石流で数百メートル崩壊しており慎重に歩く必要がある

波久礼側は私有地が多く、ハカ向けの案内板は手製のものが僅かある程度でほとんどが朽ちている。一方、長瀬側からを登路に採るとしっかりとした道標が登りで見えるよう設置されており、上記の崩壊地注意の立札もある。里山ハイキングの割にはルートファインディングが必要で、地図を片手に慎重に歩いた。

【紅葉の状況】

- ・前半の山歩き部分は黄色とオレンジが主流で、植林部の青緑とのコントラストでそれなりに映えていた。
- ・長瀬に入ると下流の「金石水管橋」附近は黄色が主流で赤はあまり見られなかった。
- ・上流部の「岩畳周辺」と「月の石もみじ公園」は赤が多くなり、当に見頃で人出も多かった。

山域全体に共通しているが、山々の紅葉がモコモコとしたボリューム感のあるもので、スケールも大きく、さすが天下の景勝地だと感じた。ただ、観光地として見た場合、昔観光で訪れた時と何ら変化がなく、ファシリティも含めて旧態依然のままで、何となく寂れた感も漂っていた。

【山城へのアクセス】

- ・横浜—上野東京ラインで熊谷—秩父線で波久礼駅まで 2 時間 30 分と、以前と比較してかなり早くなった（横浜 0651 発—熊谷—波久礼着 0926 乗換 1 回）
- ・秩父線は suica 使用できず 一日乗車券あり
- ・JR 以外に西武線ルート、東武線ルートとあるが、JR が一番早い一方、一番運賃が高い

以上